

Rotary RYLA  
District 2680 / 2670

第39回

# RYLA Seminar

## 青少年指導者養成セミナー

RYLAは、1960年5月にオーストラリア・クイーンズランド州で発祥し、1971年に国際ロータリーによって正式に採用されたプログラムで、現在では、ロータリーのプログラムの中で最も顕著かつ急速に発展しているプログラムの一つとなっています。

国際ロータリーの理事会は、以下を盛り込んだコアカリキュラム(中核となる科目)を推奨しています。

- ・リーダーシップの基本
- ・良きリーダーシップの倫理
- ・効果的なリーダーシップにおけるコミュニケーション・スキルの重要性
- ・問題解決と対立管理
- ・ロータリーとは何か、ロータリーは地域社会のために何を行っているか
- ・自信と自尊心の育成
- ・地域社会と国際社会の一員としての要素



主催  
国際ロータリー第2680・2670地区  
RYLA委員会

## 第39回 RYLAセミナーへのお誘い

### テーマ：「創造」

「Passion & WillでRYLAにchallengeを」  
RYLAで「創造」を語りLeadershipを身に付けよう！

みなさん瀬戸内国際芸術祭やオリーブに満ちた小豆島にて、潮風を感じ、エンジェルロードを眺めながら「創造」の世界に身を置き、自ら「想像」から「創造」へのjump upを目指しましょう。

「創造」とは、今まで見られなかった新しい拘りを作り出すことですが、RYLAでは想像から創造が始まります。みなさんの心のチャンネルは数多く、さらに広くopenにし、多くの周りの人から新しいidea、思想、新たな視点の発見、問題を解決する素材の新しい組合せ等、自分に有益なことを数多く学んでください。

例えはここ小豆島では身近な事で新しいアイデアの「オリーブ牛」を開発しました。肉をとる前2か月間、オリーブオイル搾取後の果実を乾燥して甘くし飼料化したものを牛に食べさせ、オリーブに豊富に含まれる「オレイン酸」と「抗酸化成分」が「オリーブ牛」のコク、さっぱり、やわらかさを出しており、今やりっぱなブランド牛となっています。

みなさんはRYLAに参加して「創造」を自分なりに見つめ、新しいものを作り出す発想を身に付け、さらに若い世代の中で将来社会を牽引する指導的な役割を果たしていただきたいと思います。さらには人の絶望を希望に変える力があるロータリーの価値観を学び共有していただき、是非地域で人の心の痛みが分かるライラリアンに成長してほしいと思っています。ライラリアンの明日の夢を叶えるのは今日の自分です。そこに居る自分が好きというようにRYLAに居る自分を好きになってください。歳は足し算、RYLAに居る自分は掛け算でstep upしていきます。

国際ロータリー第2680地区ガバナー 室津 義定

国際ロータリー第2670地区ガバナー 前田 直俊

### 野呂 和美 氏

NPO日本ファミリィダンス協会 理事



#### ●略歴

東京都生まれ。神奈川県相模原市在住。同市で、フィットネススタジオ「DANCE★ACTIVE」経営。フィットネス指導歴30年。様々なジャンルのフィットネスを指導するかたわら、特に幼児教育のキッズフィットネスにおいては、国内でのキッズフィットネス普及啓蒙活動に尽力し、多くのキッズフィットネスインストラクターを輩出している。

### 大南 信也 氏

特定非営利活動法人グリーンバー 理事長



#### ●略歴

1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。1996年ころより「国際芸術家村づくり」に着手。町営施設の指定管理や、町移住交流支援センターの受託運営など複合的、複層的な地域づくりを推進。現在、多様性あふれる人が集う創造地域『せかいのかみやまづくり』を目指し活動中。

### 菊池 守 氏

下北沢病院 病院長



#### ●略歴

平成6年香川県立高松高校卒業。平成12年大阪大学医学部附属病院研修医となる。平成19年大阪大学医学部形成外科助教授、平成23年ベルギーゲント大学形成外科、平成24年アメリカジョージタウン大学創傷治療センターを経て、平成28年日本初の足の病院、下北沢病院を開設。

### 安平 和彦 氏



#### ●略歴

姫路ロータリークラブ会員  
昭和44年京都大学法学部卒  
弁護士(民事)  
2002-03年度RI2680地区ガバナー  
2007-10年規定審議会代表議員  
2007-08年国際ロータリー研修リーダー  
2010年9月～  
一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事・ロータリーの友委員会委員長・現在特別顧問